

二本松市農地利用最適化推進委員候補者の推薦及び応募の状況

①一般推薦

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)						推薦者(推薦をした者)						
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営状況	氏名	性別	年齢	職業	推薦の理由	推薦する区域	農業委員会委員への推薦の有無
1	佐藤 洋三	男	70	農業	福島県立本宮高校卒 令和 3年 8月 農地利用最適化推進委員(現在)	採草地1,100a 300日	宮川 聡	男	63	農業	適任者である。	岳下地区	無
2	菅野 正信	男	73	団体職員	昭和44年 3月 福島県立安達高等学校 卒業 昭和47年 8月 株式会社日刊建設工業新聞社(東京港区) 入社 平成13年 7月 株式会社野地組(旧安達町) 入社 平成15年 7月 さくらの郷管理組合理事 至令和5年11月 平成16年 2月 株式会社マニユライフ生命保険 入社 平成25年 1月 株式会社倉伸(富岡町) 入社 令和 5年 11月 企業組合さくらの郷 庶務(現在)		遠藤 恒	男	68	農業	地域内の状況に精通し、農地利用の最適化に熱意と識見を有しているため。	旭地区	無

②団体推薦

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)					推薦者(推薦をした者)						
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営状況	団体の名称・代表者又は管理人の氏名	団体の目的	①構成員の数 ②構成員たる資格及び団体の性格	推薦の理由	推薦する区域	農業委員会委員への推薦の有無
1	佐藤 安弘	男	70	農業	昭和48年 3月 福島県立安達高等学校 卒業 昭和51年 4月 紀正電機株式会社 入社 昭和55年 6月 日本生命相互会社 入社(育成所長) 昭和62年 6月 フコク生命川俣支部 入社 平成 9年 10月 東京海上日動火災保険(株)代理店 平成27年 6月 二本松市認定農業者(現在) 令和元年 9月 農業法人(株)ヴィジョンファーム設立(現在)	水稲350a 大豆及び加工その他 250a 耕作面積600a 農業従事日数250日	木幡地区農事組合長 朝倉 正典	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①382名 ②木幡地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	木幡地区	無
2	本多 雅彦	男	66	農業	昭和51年 3月 福島県立福島農蚕高等学校 卒業 平成元年 1月 農業従事(現在) 昭和55年 2月 東和町認定農業者 平成16年 7月 県エコファーマー認定農業者(現在) 平成21年 2月 二本松市認定農業者(現在)	水稲15a 果樹176a 耕作面積191a 農業従事日数345日	戸沢地区農事組合長 本多 芳司	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①324名 ②戸沢地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	戸沢地区	無
3	大石 忠雄	男	68	農業	昭和49年 3月 福島県立二本松工業高等学校 卒業 昭和49年 4月 北芝電機 入社 昭和52年 4月 キタシバ技研 移籍 平成 5年 4月 郭内農事組合 入会 平成27年 4月 農業従事(現在) 平成30年 8月 農地利用最適化推進委員(現在2期目)	水稲10a 耕作面積30a 農業従事日数150日	塩沢1農事組合長 黒鳥 定彦	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①14名 ②塩沢1農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	塩沢地区	無
4	根本 満	男	61	農業	昭和56年 3月 福島県立福島農蚕高等学校 卒業 平成16年 7月 (有)遊遊機 入社 平成27年 9月 農業従事(現在) 令和 4年 4月 二本松市認定農業者(現在)	田100a 畑20a 農業従事日数180日	高越3農事組合長 高橋 幸二	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①23名 ②高越3農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	岳下地区	無
5	菊地 清吉	男	68	農業	昭和50年 3月 福島県立安達東高等学校 卒業 昭和50年 3月 現テクノメタル株式会社 入社 令和 2年10月 現テクノメタル株式会社 退社 令和 2年 11月 農業従事(現在) 令和 3年 8月 二本松市農地利用最適化推進委員(現在) 令和 4年 4月 福島県農業共済組合 県北支所 二本松地区共済部長協議会 監事(現在) 令和 5年 4月 国土交通省 六角川樋門水位観測委員(現在)	水稲250a 農業従事日数200日	成田6区農事組合長 齋藤 雅仁	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①13名 ②成田6農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	岳下地区	無
6	菅野 佐太克	男	64	農業	昭和55年 3月 福島県農業短期大学校 卒業 昭和56年 11月 二本松市農業協同組合 平成12年 4月 中山間地等直接支払制度南町集落代表(現在) 平成19年 9月 二本松市認定農業者(現在) 平成26年 11月 安達疏水土地改良区総括監事 平成30年 11月 安達疏水土地改良区総務理事 令和 2年 4月 ふくしま未来農業協同組合退職再雇用(現在)	水稲100a 施設野菜8a その他12a 耕作面積120a 農業従事日数100日	石井地区農事組合 鈴木 新八	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①348名 ②石井地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	石井地区	無

②団体推薦

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)						推薦者(推薦をした者)					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営状況	団体の名称・代表者又は管理人の氏名	団体の目的	①構成員の数 ②構成員たる資格及び団体の性格	推薦の理由	推薦する区域	農業委員会委員への推薦の有無
7	国分 一重	男	60	農業	昭和57年 3月 福島県立福島農蚕高等学校 卒業 昭和57年 3月 二本松市農業協同組合入組 平成20年 6月 二本松市認定農業者(現在) 平成23年 2月 みちのく安達農業協同組合退職 平成23年 3月 農業従事(現在) 平成30年 3月 やさい部杉田部会 部会長 令和 4年 6月 二本松市認定農業者連絡協議会会長(現在)	水稲100.1a 露地胡瓜12a 蜂谷柿50本 自家野菜30a 農業従事日数230日	杉田地区農事組合長 会長 国分 守江	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図る。	①228名 ②杉田地区農事組合員	地域内の農地の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	杉田地区	無
8	渡邊 一正	男	70	農業	昭和47年 3月 福島県立福島農蚕高等学校 卒業 昭和47年 4月 農業従事(現在) 平成19年 9月 二本松認定農業者(現在)	水稲600a 施設野菜20a 農業従事日数260日	大平農事組合長 会長 星 光一	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①353名 ②大平農事組合員	地域内の農地の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	大平地区	無
9	菅沢 政隆	男	40	農業	平成24年 3月 吉田学園医療歯科専門学校 卒業 平成24年 4月 網走眼科 就職 平成28年 6月 網走眼科 退職 平成28年 7月 亀山眼科 就職 平成29年 8月 亀山眼科 退職 平成29年 8月 農業従事(現在)	トマト8a あざつき14a 耕作面積212a 農業従事日数300日	油井地区代表農事組合長 遊佐 榮二	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①19名 ②油井地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	油井地区	無
10	渡邊 孝彦	男	60	農業	昭和59年 3月 福島県立農業短期大学校 卒業 昭和59年 4月 安達町農業協同組合 入組 平成31年 3月 ふくしま未来農業協同組合 退職 令和 4年 3月 二本松市認定農業者(現在)	水稲84a 露地野菜5a 小菊17a ユウカリ8a 耕作面積114a 農業従事日数200日	渋川地区代表農事組合長 富山 潤	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①21名 ②渋川地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	渋川地区	無
11	安齋 秀明	男	62	農業	昭和54年 3月 福島県立二本松工業高等学校土木科 卒業 昭和54年 4月 (有)斉藤建設 入社 昭和56年 1月 (有)斉藤建設 退社 昭和57年 3月 (有)神奈川運輸 入社 平成 6年 3月 (株)岩手西濃運輸(旧(有)神奈川運輸) 退社 平成 6年 3月 農業従事(現在) 平成10年 2月 二本松市認定農業者(現在) 令和 3年 8月 二本松市農地利用最適化推進委員会(現在)	水稲700a 耕作面積740a 農業従事日数250日	上川崎地区代表農事組合長 安齋 菊雄	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①22名 ②上川崎地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	上川崎地区	有
12	佐藤 孝	男	62	農業	昭和49年 3月 福島市立松陵中学校 卒業 昭和49年11月 松下電器産業(株)福島工場 入社 昭和51年 2月 中栄電気商会 入社 昭和57年 9月 タチカラ(株) 入社 昭和60年 9月 コーミ金属(株) 入社(現在) 平成27年 6月 二本松市認定農業者(現在) 平成30年 8月 二本松市農地利用最適化推進委員(現在) 令和 5年 4月 安達土地改良区理事(現在)	水稲300a 耕作面積420a 農業従事日数285日	下川崎地区代表農事組合長 野地 栄	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①12名 ②下川崎地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	下川崎地区	有

②団体推薦

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)						推薦者(推薦をした者)					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営状況	団体の名称・代表者又は管理人の氏名	団体の目的	①構成員の数 ②構成員たる資格及び団体の性格	推薦の理由	推薦する区域	農業委員会委員への推薦の有無
13	菅野 稔	男	66	農業	昭和51年 3月 福島県立福島農蚕高等学校農業土木科 卒業 昭和53年 4月 安達町役場 就職 平成15年 4月 安達町役場農政課配属 平成17年 12月 市町村合併により二本松市安達支所産業建設課配属 (産業建設課長・安達土地改良区事務局長 歴任) 平成30年 3月 二本松市役所 退職 平成30年 4月 福島県土地改良事業団体連合会 就職 令和 5年 3月 福島県土地改良事業団体連合会 退職 令和 5年 4月 農業従事(現在)	水稲15a 野菜20a 耕作面積104a 農業従事日数300日	下川崎地区代表農事組合長 野地 栄	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①12名 ②下川崎地区農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	下川崎地区	無
14	大野 美和子	女	62	農業	昭和54年 3月 福島県立安達東高等学校 卒業	水稲300a ミニトマト28a トマト5a キュウリ15a 等 従事日数300日	針道農事組合長 佐藤 邦市	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①163名 ②針道農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	針道地区	無
15	菅野 哲雄	男	60	農業	昭和57年 3月 福島県立安達東高等学校 卒業 昭和57年 4月 東和町農業協同組合 入組 令和 2年 2月 ふくしま未来農業協同組合 退組	農業組合法人白髭宿にて 水稲80a	太田農事組合長 菅野 正義	組合員の事業及び生活に必要な事業を行い、もって、その経済状況を改善し社会的地位の向上を図ること。	①331人 ②太田農事組合員	地域内の状況に精通し、農地の利用の最適化に熱意と識見を有し、農業への関心も高く、自らも実践し地域の営農へ貢献している。	太田地区	無

③一般応募

受付番号	応募者								
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営状況	応募の理由	応募する区域	農業委員会委員へのへの応募の有無
1	佐藤 薫	男	64	農業	昭和55年 3月 福島県立福島農業短期大学校 卒業 昭和55年 3月 安達製紙(株)入社 平成 9年 3月 安達製紙(株)退社 平成 9年 4月 社会保険二本松介護老人保健施設 入社 平成31年 3月 社会保険二本松介護老人保健施設 退社 平成31年 3月 農業従事～現在	水稲35a 繁殖和牛 母牛9頭 牧草地100a その他110a (山林100a、自家野菜10a) 農業従事日数365日	これまでの農業経験等から農業について精通しているため。 農地利用最適化推進員として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動しているため。 農業への関心が高く、市の農業振興の一助となるため。	新殿地区	無
2	佐久間 栄吉	男	72	農業	昭和46年 3月 福島県立安達高等学校 卒業 昭和46年 4月 農業従事(現在) 昭和52年10月 埼玉精器(株)入社 平成 6年 3月 岩代精器(株)退社 平成13年11月 認定農業者(現在) 令和 3年 8月 二本松農業委員会委員(現在)	水稲250a 施設野菜7a、ミニトマト 露地野菜7a、キュウリ タラの芽60a 耕作面積350a 農業従事日数330日	これまでの職歴・農業経験等から地域の農業について精通しているため。 認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動しているため。 農業への関心が高く、市の農業振興の一助となるため。	新殿地区	無
3	三浦 一也	男	65	団体職員	昭和56年 3月 山形大学農学部 卒業 昭和56年 4月 福島県経済農業協同組合連合会 入会 昭和63年 4月 福島県農業協同組合中央会出向 平成 9年 4月 福島県経済農業協同組合連合会 平成15年 4月 全国農業協同組合連合会 福島県本部 令和元年 4月 全国農業協同組合連合会 福島県本部(再雇用) 令和 6年 3月 全国農業協同組合連合会 福島県本部 退職予定	水稲100a 大豆10a その他10a 耕作面積120a 農業従事日数100日	農業関係団体に所属し、購買、販売、営農指導、担い手対策、生産振興を通し、行政機関と連携しながら県内各地の地域農業振興を進めてまいりました。 地元では、農地除染事業や中山間事業の代表として地域住民の協力をいただき実施し、農村の景観維持や地域農業の維持・発展に努力してきました。 若い時分から農業および地域振興への関心が高く、市農業振興に寄与していきたい。	小浜地区	無
4	安齋 菊雄	男	76	農業	昭和41年 3月 福島県立船引高等学校 卒業 昭和41年 3月 (株)青松社 入社 昭和43年 3月 (株)青松社 退社 昭和43年 4月 岩代町農業協同組合 入行 昭和46年 3月 岩代町農業協同組合 退職 昭和46年 8月 関東精器(株) 就職、農業従事(現在) 平成18年11月 (株)CKF(旧関東精器(株)) 退職 令和 4年 5月 安達土地改良区総代(現在) 令和 5年 4月 安達地域農事組合長 上川崎地区代表(現在)	水稲35a 野菜2a 耕作面積37a 農業従事日数210日	これまでの農業経験から地域の農業について精通しているため。 農業への関心が高く、市の農業振興の一助となるため。	上川崎地区	無